

# JAGT 日本ゲシュタルト療法学会

---

## 第12回大会

気づく 選ぶ 生きる

### 【開催日程】

7月16日(土)

7月17日(日)

7月18日(月祝)

### 【参加費】

学会員

参加日数問わず

18,000円

(早割 15,000円)

非学会員

各日 10,000円

### 【会場】

オンライン開催

(ビデオ会議システム Zoom 使用)



Dr. ナンシー・アメント・リヨン  
Dr. Nancy Amendt-Lyon

米国、スイス、オーストリアで心理学を学び、修士号と博士号を取得。19歳の時にフリッツ・パールズのワークショップに参加。

1978年以來、個人、カップル、グループに対してセラピーを行うとともに、ゲシュタルトセラピーとグループ精神分析のトレーニングを提供している。オーストリア、ウィーン在住。



Dr. ミゲル・ホアキン・マリン  
Dr. Miguel Jarquin Marin

メキシコの教育学者、哲学者、心理療法士。ラテンアメリカにおける実存療法 (existential therapy) の権威であり、メキシコを中心にいくつかの大学等における教育活動、ビジネスコンサルタントとしてコミュニティやプロジェクトに従事。メキシコ、グアダラハラ郊外在住。

## メッセージ

今回の大会長を引き受けるにあたって、この新型コロナのことを無視することはできないと思いました。

世界中が体験している新型コロナのパンデミックですが、地域や仕事・家族構成や人とのつながり等によって、どのように感じてどのように対処してきたか、それぞれに全く異なるかもしれません。ウイルスの正体もわからず治療薬もない中で、回復する人、死に至る人がいて、自然のシステムの大きな力を感じないではいられませんでした。だからこそ「何を大切に生きていくのか」と生き方を問われているとも感じます。「人との距離をとる」という感染対策が推奨された一方で、様々な方法で人とつながりを作り維持する努力も重ねられてきました。

この大会は世界のゲシュタルトを学び、今までに取り組んだ研鑽を発表しあう場であることはもちろんですが、私たちはこのコロナ禍の先が見えない不安の中で、「今ここ」で何を大切にするか、どのようにリスクを負うか選択をしてきました。

2022年7月までに何がどのように変化するかわかりませんが、過去から未来につながる一点に確かに存在する私たちが、何に気づき、何を選び、どのように生きるのか、共に語り、聴き、交流しましょう。

第12回大会 大会長 三井洋子

## スケジュール

7月16日(土)	11:00	開会式
11:00~18:00	11:30	基調講演：大会長・三井洋子
	13:15	学会員による研究発表
	16:30	基調講演：Dr.ナンシー・アメント・リヨン
7月17日(日)	11:00	基調講演：百武正嗣氏
11:00~18:00	13:15	学会員によるワークショップ・自主シンポジウム
	16:00	ワークショップ：Dr.ナンシー・アメント・リヨン
7月18日(月・祝)	9:00	基調講演：Dr.ミゲル・ホアキン・マリン
9:00~16:30	11:30	学会員によるワークショップ・自主シンポジウム
	16:00	閉会式

※プログラムは都合により変更になる場合がございます。最新情報はホームページにてご確認ください。

### 【主催】

日本ゲシュタルト療法学会 (JAGT)

### 【参加申込期間】

早割：2022/5/1(日)~5/31(火)

通常：2022/6/1(木)~6/30(木)

### 【申込方法】

JAGT 第12回大会 HP より

<https://jagt12taikai.net>

### 【企画運営】

JAGT 第12回大会 実行委員会

